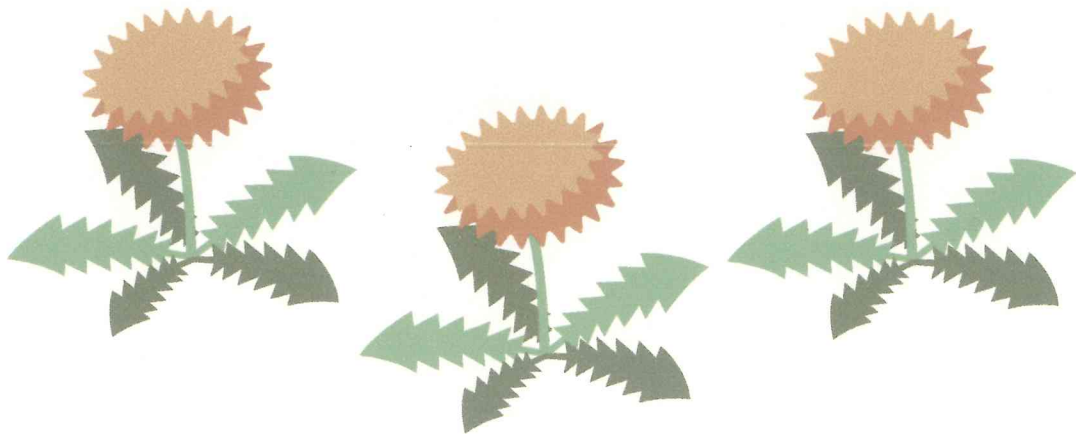
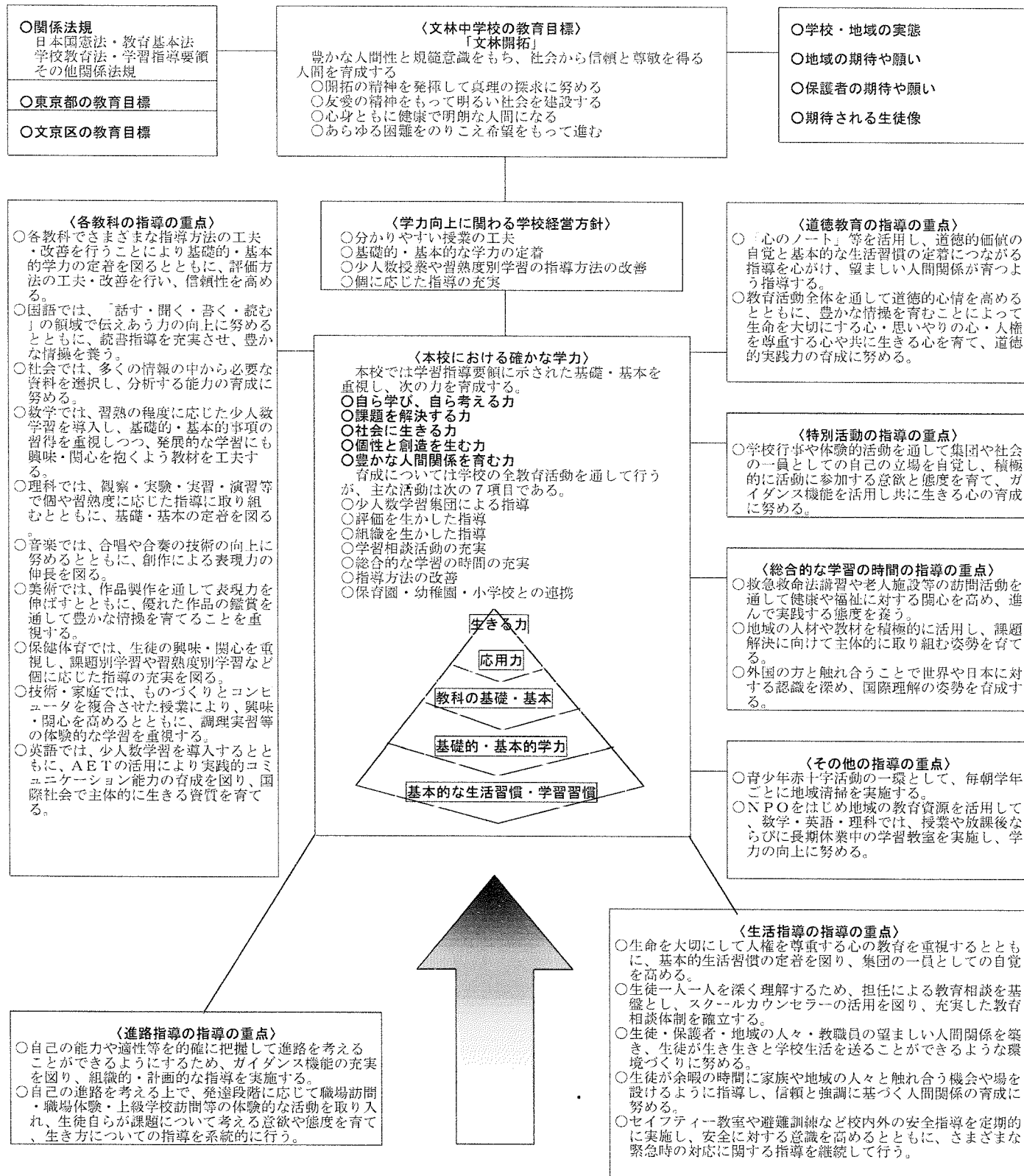


平成27年度

授業改善推進プラン



文京区立文林中学校



本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研究・研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
○基礎的・基本的な学力を定着させるために、小テストや反復練習を実施する。 ○ワークシートや視聴覚教材等、分かりやすい授業にするための教材を工夫する。 ○学習への興味・関心・意欲を喚起するため、観察・実験・調べ学習・体験的活動などを取り入れた学習機会を増やす。 ○少人数授業や習熟度別学習など、個に応じた指導を推進する。	○年間指導計画・評価計画に基づく実践と評価 ○授業時数の確保 ○授業参観や学校公開週間の充実 ○外部評価の実施とその活用 ○相談活動の充実 ○学習内容の定着を図る時間割編成の工夫 ○3年間を見通した総合的な学習の時間と進路学習	○組織的・計画的な研修計画の立案とその実施 ○保・幼・小・中一貫教育に向けた組織の構築 ○異校種間の教員交流と授業見学の実施 ○保・幼・小・中の連携における行事の推進 ○交流に基づく次年度への課題の整理と年間研修計画の作成 ○外部講師の活用 ○授業改善に向けた各教科の分析と改善策の推進	○指導と評価の一体化を目指す年間評価計画の作成とその実践 ○信頼性を高めるための評価規準、及び評価基準の見直し ○学力を高めるための多面的評価活動の工夫と実践 ○生徒・保護者に対し評価・評定の理解を深める説明や資料の工夫・改善 ○観点に適応した定期考査問題の作成	○家庭とは面談やたより等により連絡・相談機能を充実させ、基本的生活習慣・学習習慣の確立を図る。 ○地域の人材や外部の教育力を活用し、多様な生徒のニーズに対応できる教育活動の推進を図る。 ○保護者会その他、公開講座やセーフティー教室等で懇談会を設け、生徒の健全育成について問題を共有する。 ○学校運営連絡協議会の充実と外部評価の実施及び活用

国語

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

1年：発問に対し、挙手し発言しようとする姿勢がみられ、授業に集中して取り組んでいる。辞書を素早く引いたり、字面を整えて正しく書いたりすることが定着しつつある。自分の考えを発表する力が高い生徒が多い。

2年：落ち着いて授業に取り組んでいる。学習課題に真面目に取り組んでいる生徒は読み書きの力の向上が見られる。

3年：平成27年度全国学力調査の結果によると国語A（知識）は2.2%・国語B（応用）は1.9%平均正答率が全国平均より上回っており、力をつけてきている。

◇ 充実させたい点

1年：基本的な漢字の読み書きの定着、家庭学習の習慣化（復習、予習の定着）と進んで課題に取り組む意欲、関心の向上をめざす。

2年：聞く力の向上、基本的な漢字の読み書きの定着、読み取った情報をもとに発言したり、文章にまとめたりする力、家庭学習の習慣化（復習、予習の定着）と、進んで課題に取り組む意欲、関心の向上をめざす。

3年：基本的な漢字の読み書きの定着、正確に情報を読み取り自分の考えを論述したり、聞き手に配慮しながら考えを発表したりする力の向上と、進路を見据えた学習の取り組みを図る。

全学年：一層の学習意欲、関心の向上と学力の定着、学力の発展をめざす。

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

全学年：毎時間、読み書きの基本である漢字テストを実施し、更に学力向上を目指す。
興味・関心をもたせ、わかりやすい授業をするために、グループ学習・全体学習の他少人数の利点を生かし、一人で課題に取り組む時間を設けて個別の学習状況に合わせた助言、課題の提示をする。

◇ 今後取り組んでいくこと

全学年：特別に支援を要する生徒に対しては学力レベルにあった課題を与えたり、個別に助言したりして取り組ませる。

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

1年：長期休業中の宿題（読書感想文・漢字・コンクール作品）・夏季補充教室（一学期の復習）

2年：長期休業中の宿題（読書感想文・長文読解・漢字・コンクール作品）・夏季補充教室（一学期の復習）

3年：長期休業中の宿題（読書感想文・長文読解・漢字・コンクール作品）補充教室

全学年：日頃から質問や相談に応じ、努力が必要と思われる生徒へは助言と指導を行う。
長期休業中の個別学習相談を行う。

社 会

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

- 1年：学習道具の準備ができ、発問に対して考えようとする姿勢がある。
- 2年：基礎的事項の理解ができ、発問に対して考えようとする姿勢がある。
- 3年：基礎的事項の理解ができ、発問に対し、論述的に答えられる。

◇ 充実させたい点

- 1年：家庭学習の習慣化（復習、予習の定着）と学習意欲の向上、定着をめざす
- 2年：資料活用力の向上（読み取る力、まとめる力、発表する力の育成）をめざす
- 3年：3分野の関連理解と社会的事象への関心、進路を見据えた学習の取り組みをはかる

全学年：一層の学習意欲、関心の向上と学力の定着、学力の発展をめざす。
：学習から得た自己の考え、疑問、知識を整理し発表する力を育成する。

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

- 1年：地理的分野と歴史的分野の関連から興味を持ち、理解する授業を展開する。
- 2年：地理的分野と歴史的分野の関連から理解を深める授業を展開する。
- 3年：公民的分野に効果的な時事問題の活用と三分野の関連を生かした授業を展開する。

全学年：学習意欲、関心のあらわれである挙手、発言を積極的に行わせる。
：基礎的知識の習得と学習して得た新たな知識をまとめ、発表する学力をのばす。

◇ 今後取り組んでいくこと

全学年：電子黒板を効果的に活用し、視覚教材による学習効果の拡大に努める。
：定期的に単元試験を実施し理解を深め、一層の学力向上を目指す。
：学習に有効な教材、資料の開発、活用をすすめる。
：質問を受ける機会を設ける。（宿題やプリントの助言、指導）
：定期試験の内容の充実

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

- 1年：夏季休業中の宿題（文京区の史跡調べ・戦後70年関連）
- 2年：夏季休業中の宿題（戦後70年関連）
- 3年：夏季休業中の宿題（戦後70年関連）・夏季補充教室（地理・歴史の総合復習）

全学年：日頃から質問や相談に応じ、努力が必要と思われる生徒へは助言と指導を行う。
：夏季休業中に教科学習相談（本人又は保護者同席）を実施

数 学

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

1年：計算に関する基本的能力・授業に取り組む姿勢が良い

2年：計算に関する基本的能力

3年：計算に関する基本的能力

◇ 充実させたい点

1年：基本的な計算を確実にする力と数量関係を式に表す力

平面図形や空間図形の基本的な部分

2年：区の調査結果を生かし数量関係を式に表す力・図形領域の証明などの理論的な思考力

3年：数量関係を式に表し答えを導き出す力

関数における数量関係を理解する力

図形領域の証明などの理論的な思考力

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

1年：新1年生へ春休みの課題を出す。

単元テストや長期休業後の確認テストを実施する。

毎時間コースに応じた課題を出し理解の定着を図る。

2年：単元テストや長期休業後の確認テストを実施する。

毎時間コースに応じた課題を出し理解の定着を図る。

3年：単元テストを実施する。

毎時間コースに応じた課題を出し理解の定着を図る。

◇ 今後取り組んでいくこと

1年：基本的な計算に関する確認テストを複数回行う。

2年：一次関数や図形の証明に関する確認テストを行う。

3年：1，2年生の内容の確認テストを行う。過去の入試問題への取り組みを実施する。

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

全学年：NPOとの連携（土曜数学教室）

1年：補充教室、復習プリント・発展プリントの配布

2年：補充教室、復習プリント・発展プリントの配布

3年：補充教室、復習プリント・発展プリントの配布

理 科

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

1年：授業（実験・観察含む）に対して真面目に取り組むみ、積極的に発言する。

2年：授業（実験・観察含む）に対して真面目に取り組む。

3年：実験・観察に対し意欲的に取り組む。

◇ 充実させたい点

1年：家庭での復習の習慣づけ。関心・意欲の更なる向上。

2年：学習内容の定着を図る。実験の結果をきちんとまとめ考察し、発表する。

3年：予想を立てて実験を行い、結果をまとめてそれを基に考察し、発表する。

集中した学習と計画的な復習で、学習内容の定着を図る。

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

1年：実験・観察の方法から実施、結果までの流れの基礎重視、及び授業との関連付け。

定期的な復習と学習内容の基礎の定着。

2年：実験・観察の結果から考察までの流れになれること、及び授業との関連付け。

小テストの実施と学習内容の定着。

3年：実験・観察の結果から考察までの重視と言語活動、及び授業との関連付け。

小テストの実施と学習内容の定着。

◇ 今後取り組んでいくこと

1年：タブレット教材を、電子黒板と連動させた新しい授業の展開。

2年：実験・観察における言語活動の充実。タブレット・電子黒板の活用。

3年：実験・観察から自ら総合的に理解できる能力の育成。タブレット・電子黒板の活用。

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

1年：補充復習授業の取り入れ。発展的な実験・観察への展開。夏休み自由研究の発表。

2年：発展的な実験・観察への展開。基礎定着のための確認授業。夏休み自由研究の発表。

3年：発展的内容の実験・観察の充実。計画的な1・2年の復習。進学に向けた確認授業。

英 語

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

- 1年 発表や発言を積極的に行う。学習意欲が高い。
- 2年 課題に意欲的に取り組む。
- 3年 授業中、課題に意欲的に取り組む。

◇ 充実させたい点

- 1年 書く力（スペリングや語彙力）の向上。家庭学習の定着。
- 2年 文法の定着。自己表現力。家庭学習の定着。
- 3年 文法の定着。自己表現力。授業規律の確立。

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

- 1年 音声による自己表現とライティング活動
- 2年 目標文を用いた自己表現活動。
- 3年 目標文を用いた自己表現活動。

◇ 今後取り組んでいくこと

- 1年 復習のための帯学習の充実。
- 2年 復習のための帯学習の充実。授業規律の確立。
- 3年 まとまった文のリーディング活動。授業規律の確立。

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

- 1年 まとまった文のリーディング活動
- 2年 まとまった文のスピーキング活動
- 3年 まとまった文のライティング活動

音 楽

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

- 1年：積極的に活動に取り組む姿勢
- 2年：表現活動での基礎的知識の認識
- 3年：表現活動での基礎的知識

◇ 充実させたい点

- 1年：合唱・合奏・英語などの表現活動および鑑賞分野での生活と音楽の関連
- 2年：合唱・合奏などの表現活動および鑑賞分野での生活と音楽の関連
- 3年：合唱・合奏などの表現活動および鑑賞分野での生活と音楽の関連

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

- 1年：表現活動における基礎的知識・技能の定着
- 2年：表現活動における基礎的知識・技能の向上
- 3年：表現活動における基礎的知識の発展・技能の応用

◇ 今後取り組んでいくこと

- 1年：英語での授業（リトミック）・合唱・合奏（和楽器）
- 2年：合唱・合奏（和楽器）
- 3年：合唱・合奏（和楽器）

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

- 1年：文林学芸発表会における舞台発表（合唱・合奏）
- 2年：文林学芸発表会における舞台発表（合唱・合奏）
- 3年：文林学芸 発表会における舞台発表（合唱・合奏）
千駄木小学校へのお披露目合唱・卒業式での合唱

美術

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

- 1年：・課題に対してのびのびと集中して取り組み、最後までやり抜く態度
- 2年：・作品制作に対する関心
- 3年：・より高いレベルへの挑戦
 - ・適切な自己評価と目標の設定

◇ 充実させたい点

- 1年：・美術の各分野（絵画・彫塑・デザイン・工芸・鑑賞）の基礎的技能、知識の習得
- 2年：・ねばり強い取り組みと集中力の持続
 - ・西洋美術に対する関心
- 3年：・完成作品に対する満足度のアップ
 - ・日本文化に対する関心

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

- 1年：・課題デッサンの充実
 - ・個別指導の充実
- 2年：・課題デッサンの充実
 - ・個別指導の充実
- 3年：・個別指導の充実

◇ 今後取り組んでいくこと

- 1年：・作品制作に対し達成感、成就感をより高める授業の工夫
 - ・作業が遅れた生徒への放課後の個別指導
- 2年：・想像力を伸ばし豊かな発想力の育成
- 3年：・主体的に授業を展開する姿勢と活動の充実

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

- 1年：・日常の作品展示や学芸発表会（10月）での鑑賞の基礎的理解や態度の充実
- 2年：・日常の作品展示や学芸発表会（10月）での鑑賞能力や批評し合える能力の育成
- 3年：・日常の作品展示や学芸発表会（10月）での鑑賞能力や生涯にわたり愛好する能力の育成

保健体育

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

1年：授業への興味・関心と向上心。準備運動・後片付けなどの協力性。

2年：授業への興味・関心と落ち着きのある態度。準備運動・後片付けなどの協力性。

3年：授業への興味・関心のある活動的な態度。準備や後片付けの協力性。

◇ 充実させたい点

1年：体力向上を意識した活動。基本運動の反復に対する認識と粘り強さ。

2年：体力向上を意識した活動。発展的な運動への理解と工夫。自主的だけじめのある行動。
持久力を中心とする体力向上への意欲。

3年：体力向上を意識した活動。総合的な運動への認識と活動。バランスのよい体力向上への意欲。

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

1年：グループ学習やカード学習など学習指導の工夫。個に応じた指導。

2年：グループ学習やカード学習など学習指導の工夫。個に応じた指導。
協力や助言等による豊かな人間関係の育成。

3年：生徒の自主的な活動。協力や助言等による豊かな人間関係の育成。

◇ 今後取り組んでいくこと

1年：種目に応じた体力向上への取組みの工夫。生徒が主体的に取り組む授業の推進。

2年：発展的運動への取組みと種目に応じた体力向上への取組みの工夫。生徒が主体的に取り組む授業の推進。

3年：生涯を通じてスポーツに親しむ態度。生徒が主体的に取り組む授業の推進。

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

1年：運動会等を通じての集団行動や種目の工夫。水泳教室への積極的な参加。移動教室（登山）への積極的な取り組み。

2年：運動会等を通じての集団訓練。水泳教室への積極的な参加。運動部活動への主体的で活動的な取り組み。

3年：運動会等を通じての集団訓練、リーダーとしての主体的な取り組み。

技 術

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

- 1年：・作品製作時に積極的に取り組む
・道具類の取り扱いにおける安全に対する意識
- 2年：・ものづくりにおける基礎知識の習得
・道具類の取り扱いにおける安全に対する意識
- 3年：・ものづくりにおける知識の習得
・提出物の状況

◇ 充実させたい点

- 1年：・ものづくりにおける基礎知識の習得、作品製作と創意工夫の経験
・ルールや時間を守り丁寧にに取り組む姿勢、家庭学習の習慣化(復習)
- 2年：・作品製作時に積極的に取り組む、作品製作と創意工夫の経験
・ルールや時間を守り丁寧にに取り組む姿勢、家庭学習の習慣化(復習)
- 3年：・作品製作時に積極的に取り組む、作品製作と創意工夫の経験
・実生活への応用、家庭学習の習慣化(復習)

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

- 1年：・ものづくりの充実 ・基礎的な知識と技術の習得
・協力や助言等による豊かな人間性の育成
- 2年：・ものづくりの充実 ・基礎的な知識と技術の習得
・協力や助言等による豊かな人間性の育成
- 3年：・ものづくりの充実 ・基礎的な知識と技術の習得
・協力や助言等による豊かな人間性の育成

◇ 今後取り組んでいくこと

- 1年：・生徒の意欲を高める指導方法の研究と製作教材の工夫・改良
・基礎的な事項の定着 ・その場面に応じたルールや服装の徹底と安全性の向上
- 2年：・生徒の意欲を高める指導方法の研究と製作教材の工夫・改良
・基礎的な事項の定着 ・その場面に応じたルールや服装の徹底と安全性の向上
- 3年：・生徒の意欲を高める指導方法の研究と製作教材の工夫・改良
・基礎的な事項の定着 ・生徒理解と安全性の向上

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

- 1年：・作品製作進度補正の個別指導及び放課後補習の実施
・家庭学習の支援 ・夏季・冬季休業中の課題
- 2年：・作品製作進度補正の個別指導及び放課後補習の実施
・家庭学習の支援 ・夏季・冬季休業中の課題
- 3年：・作品製作進度補正の個別指導
・家庭学習の支援 ・夏季休業中の課題

全年：夏季休業中に教科学習相談（本人又は保護者同席）を実施

家 庭

学習状況の分析（学力調査や日常の指導による学力の状況）

◇ よい点、定着していること

1年：少しずつ教科の内容に興味を持つようになってきている

2年：教科の内容に興味を持つ生徒が多くなってきた

3年：作品製作への関心・意欲・技術力の向上

◇ 充実させたい点

1年：忘れ物、提出物の期限を守る態度

落ち着いて話が聞ける態度

2年：集中力を持続させ、忘れ物、提出物の期限を守る態度

3年：生活に結びついた応用力の向上

指導方法の課題分析（課題解決のための具体的な授業改善策）

◇ 今後も継続していくこと

1年：家庭での生活の大切さを感じさせ、興味関心を引き出す学習指導の工夫

2年：集中力を持続させ、興味関心を持たせる学習指導の工夫

3年：作品製作への関心・意欲

◇ 今後取り組んでいくこと

1年：興味関心を持たせ完成の喜びを感じさせるようにする

2年：集中力を持続させ、興味関心を持たせる学習指導の工夫

3年：アイデアを生かした生活への取り組み

補充・発展的学習指導（教科課程内・外での指導計画）

1年：昼休みの補充作業や家庭学習の支援

2年：昼休みの補充作業や家庭学習の支援

3年：昼休みの補充作業や家庭学習の支援